



JAB

標準物質生産者 認定証

認定番号 RMP00010

機 関 名 称 : 富士フイルム和光純薬株式会社
三重工場

所 在 地 : 三重県三重郡菟野町大字大強原26-13番地の2

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに標準物質生産者として認定します。

適 用 基 準 : JIS Q 0034:2012 (ISO Guide 34:2009)

認 定 範 囲 : 附属書による。

事 業 所 : 附属書による。

有 効 期 限 : 2019年9月30日

第4回改定日 2018年4月1日

第1回更新日 2015年9月18日

初回認定日 2011年9月30日

公益財団法人 日本適合性認定協会

理事長

飯塚悦功

飯塚悦功

標準物質生産者認定委員会 委員長

千葉光一

千葉光一

管理番号 : RMP00010-20180401



JAB

認定証 附属書

(1/1 頁)

認定番号 RMP00010

機 関 名 称： 富士フィルム和光純薬株式会社
三重工場

事業所名称： 富士フィルム和光純薬株式会社 三重工場
事業所所在地： 三重県三重郡菰野町大字大強原 2 6 1 3 番地の 2
認定範囲：

B 生物及び臨床検査用標準物質
B.2 臨床化学
B.2.3 酵素

標準物質名： 酵素キャリブレータ (AST, ALT, ALP, CK, LD, γ -GT, AMY, ChE)
試験方法： 社内標準測定操作法 (文書 No. 41-5719)

特性値の範囲	拡張不確かさ ($k=2$)
AST : 130~180 U/L	3%
ALT : 130~180 U/L	3%
ALP : 380~520 U/L	4%
CK : 380~520 U/L	3%
LD : 340~460 U/L	3%
γ -GT : 120~170 U/L	4%
AMY : 250~350 U/L	3%
ChE : 320~660 U/L	3%

拡張不確かさは信頼の水準約 95 %に相当する校正測定能力 (CMC) で材料の均質性及び安定性を含む

公益財団法人 日本適合性認定協会